いっぽいっぽ

かんがえ　かんがえ

学校図書館巡回ニュース

54 号

2021 年 12 月発行

蘭越町花一会　tell・fax　57-6085
学校図書館巡回派遣事業担当
若林由美子（司書・司書教諭有資格）
金子千明　（司書有資格）

全国的にコロナウイルスの感染者も減ってきて、中学校では去年中止となってしまった「ひろがる本だな」を実施することができて生徒たちから「楽しかった」という声をたくさんもらった嬉しい秋でした。昆布小学校も「みんなの本だな」をいつものように実施することできました。このまま、落ち着くと良いなあと願っていますが。学校図書館の整備とともに並行読書のための資料提供やブックトーク等様々な形で子ども達の読書を支えたいと思います。

10/19　蘭越中学校　ひろがる本だな

ブックトーク

読書案内

学級文庫へ貸出

「ひろがる本だな」生徒アンケートより一部です。たくさん感想もらいました

色々なジャンルに挑戦してみようと思いました（1 年）

めっちゃ読みたくなった（1 年）

また聞きたいです（1 年）

新しい本と出合えて楽しかったです（2 年）

久しぶりのブックトーク楽しかったです。貸し出しでも様々な種類があって本を楽しむ機会として楽しい時間でした（2 年）

家であまり読まないけど今回のブックトークで紹介された本はどれも読みたいと思ったし興味を持った（3 年）

もっといろんな本を読んでみたいと思った（3 年）

11/16　昆布小学校　みんなの本だな

コートのおはなし
イスラエルの民話を元にしたお話

ブックトーク低学年の「よるにはひみつがいっぱい」

昆布小は一人 5 冊まで自由に選んで学級文庫になりました

本選びの時間

10/7 蘭越小学校 2 年生 国語「まちのすてきをみつけよう」　図書館ミッション

図書館ミッション実施中（上：蘭小　下：昆布小

沢山の指令書に書かれた問題を、答えを求めて子ども達は図書館を探検します。指定された本をヒントを頼りに探したり、椅子の数を数えたり、検索機を使ってみたり、修理の道具を見たり。一つ出来たら職員からサインをもらって次をやります。どちらの学校の子たちも楽しそうに活動しました。こういった活動を通して、子どもたちにとっても図書館が身近な施設だと感じてもらえればと思います

10/29 昆布小学校 2 年生　生活「図書かんを使おう」

花一会図書館について（蘭越小 2 年生にも同じ説明しています）、どんなことをしているかどんな資料があるのか説明します

11/9　蘭越小学校　6 年国語「きつねの窓」　「安房直子さんのふしぎな世界」ブックトーク

ブックトーク後の読書タイム、
子ども達は熱心に読んでいました

「きつねの窓」作者の作風には、はっきりとした特徴があります。日常から主人公たちがふと入ってしまう幻想的な異世界、死とセットになった生を描くことで感じる命の寂しさや貴さ、豊かな自然描写と鮮やかに感じられる色の印象。そういったことを伝えながらのブックトークで子ども達の読書のヒントとなるように考えたシナリオです。「ここが命の寂しさを感じるところだと思ったよ」って伝えてくれる児童もいました。

11/10　蘭越小学校　3 年国語「モチモチの木」「斎藤隆介の世界　やさしさと強さと」ブックトーク

数日後、「子ども達興味持って読んでます」と担任の先生から伝えていただきました。

11/11　蘭越小学校　4 年国語「読書発表会をしよう」「ペア読書」支援

お互いにインタビューをして相手のためにどんな本を選ぶか考えます

インタビューをヒントに学校図書館で本を選びます。その本を読んでお手紙をつけて交換します

お友達との交換後、花一会に来て「この本選んでもらった本だよ」と言って、読んでいる子もいて嬉しく思いました。楽しい読書体験になったかな。

様々な場面で図書館を活用ください。ご相談ご遠慮なくどうぞ